文化的景観だより

令和６年１月 22 日
発行　西予市教育委員会　まなび推進課

第３回ワークショップの様子

地区内の誘導サインや案内板を検討すべく実施してきた「文化的景観ワークショップ」の第３回、第４回の様子をご紹介します。９月に実施した第３回「どこに、どんなサインが必要？」では、前回話し合ったコースの案をもとに、誘導サインが必要だと思う場所を議論しました。11 月に実施した第４回「文化的景観コースマップをつくろう！」では、これまで本浦、大狩浜、門之脇の地区ごとに分かれて話し合っていた内容を一枚の地図にまとめるため、全地区民をシャッフルした班で議論し、サインの設置場所やルールの“統一化”を図りました。

ところで、よその重要文化的景観選定地区にはどんなサインがあるだろう？どこに設置されているだろう？狩浜版を考える上でなにかヒントはないか？…ということで、事前に熊本県天草市、新潟県佐渡市に取材をしまして、冒頭のミニレクチャーでお話ししました。２市３地区の先進事例から見えてきたポイントとして、誘導サインのタイプを、①文化的景観を伝えるサイン（全体案内）、②ルートを示すサイン（〇〇まで何メートル、曲がり角など）、③散策を手助けするサイン（トイレ、駐車場など）、④見どころを伝えるサイン（解説、図など）の４つに分けて検討していくのが良さそうだということが見えてきました。このように、最初に全員でポイントとイメージを共有した上で話し合いがスタートし、今回も高知工業高等専門学校から北山めぐみ先生、研究室の学生さんを中心に、アドバイザーとして宮本春樹先生にもご参加いただきました。

↑天草市の例

第3回の話し合いの結果

本浦、大狩浜、門之脇、それぞれの班で出た意見は以下のとおりです。

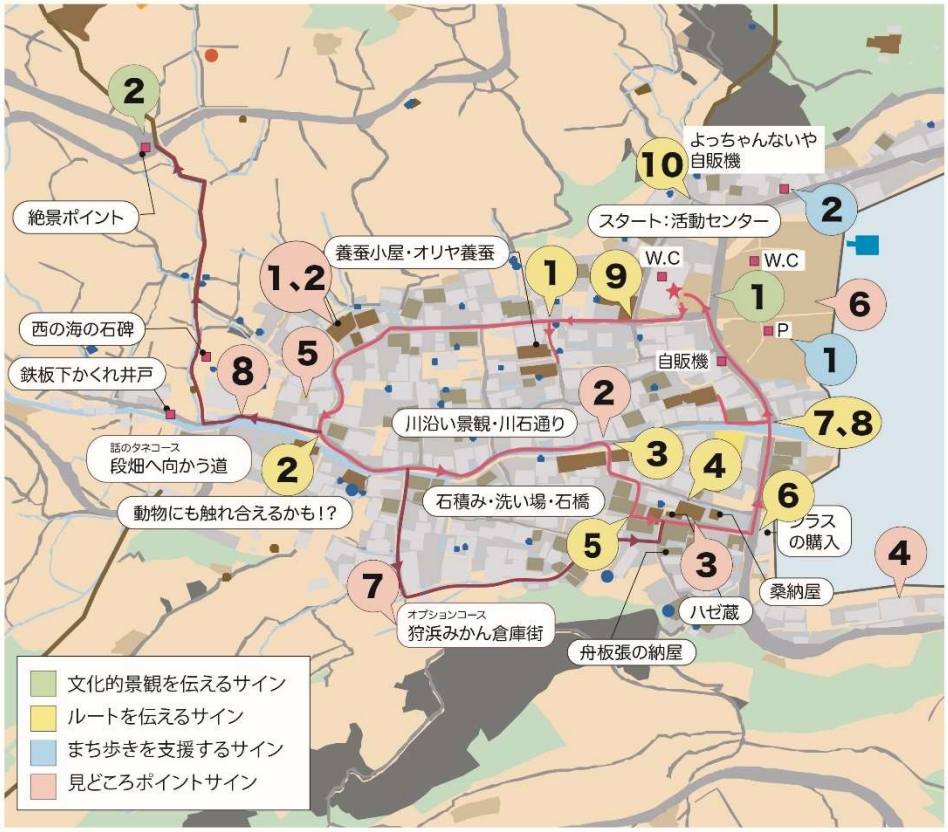
※まとめ画像は高知高専の学生さんが作成してくれました！

----------本浦----------

2023.9.29　第3回西予市文化的景観ワークショップ

狩浜散策コースを作ろう! **ヤエトコ通り**

牛鬼も回る、本浦環状線をぐるりと巡り、養蚕小屋・オリヤ養蚕、狩浜では唯一の桑納屋・ハゼ倉、そして南川の川沿いの景観を楽しむことのできるいいとこ(ヤエトコ)コース



狩浜の文化的景観の伝え方

ex.全体の案内をどうする?既存のサインを活用できる?

1 スタート地点
- ・コース説明
- ・スポットの説明
- ・大まかな見どころ説明が詰まったサイン

2 写真スポット ちょい絶景ポイント

ルートの伝え方

ex.マップで伝えながら、迷いそうなところには看板を設置など

1 入り方が分かりにくい....
2 オプションコースとの分かれ道
3 先が細い道で分かりにくい
4,5 入り組んでいるので分かりにくい
6 大通りに出てどっちに行くか
7,8 入る場所が分かりにくい
9,10 春日神社

まちあるきを助けることがらの伝え方

ex.トイレや駐車場の場所、注意事項など

1 駐車場
2 使用可能トイレ

見どころポイントの伝え方

ex.看板、マップ、webの併用など

1 オリヤ養蚕、養蚕小屋の説明
2 道が広い、写真スポットも、養蚕小屋(修理)
3 櫨蔵、桑納屋って何?
4 シラスが買える
5 写真スポット(お寺+イチョウ)
6 星がきれい、ドーム型に見える
7 選果風景が見える
8 季節によってヤギに会えるかも...

「ヤエトコ通り」は環状線型になっていて、比較的シンプルなコースですが、いくつかのオプションコース案があるので、道の分岐点をどう示すかがポイントとなりそうです。筆者的には、②の写真スポットが「絶景ポイント」ではなく「“ちょい”絶景ポイント」なのがユニークだなと思いました(笑)そのように謙遜されると逆に見に行ってみたいかも…！？

大狩浜

2023.9.29　第3回西予市文化的景観ワークショップ

狩浜散策コースを作ろう!　**春日さまコース**　春日神社、古い建物、絶景を満喫!!

狩浜の文化的景観の伝え方
ex.全体の案内をどうする?既存のサインを活用できる?

・集会所にサイン⇨規模がちょうどいい

・もうりの浜に全体を伝えるサイン
⇨「春日さまコース」と全体のルート図、ポイント

ルートの伝え方
ex.マップで伝えながら、迷いそうなところには看板を設置など

・曲がり道など、分かりにくい位置に設置（○の部分）
⇨農道の分かれ道、スタート地点サイン等

ルートサインは宇都宮さんの小屋に設置可能

まちあるきを助けることがらの伝え方
ex.トイレや駐車場の場所、注意事項など

・駐車場サイン

・トイレサイン
⇨狩江笑学校、みかん倉庫

・一般車両進入禁止サイン
⇨みかん倉庫、橋に

＊サインデザイン案＊
狩浜 モチーフ
みかん、牛鬼、デフォルメ春日神社、鹿

見どころポイントの伝え方
ex.看板、マップ、webの併用など

・設置に許可を得られたお家には
看板?プレート?をおく

・ビューポイントから見える場所
の解説板をガードレールの向こうへ

・石切場は看板じゃなくてマップで説明
（見えづらい）

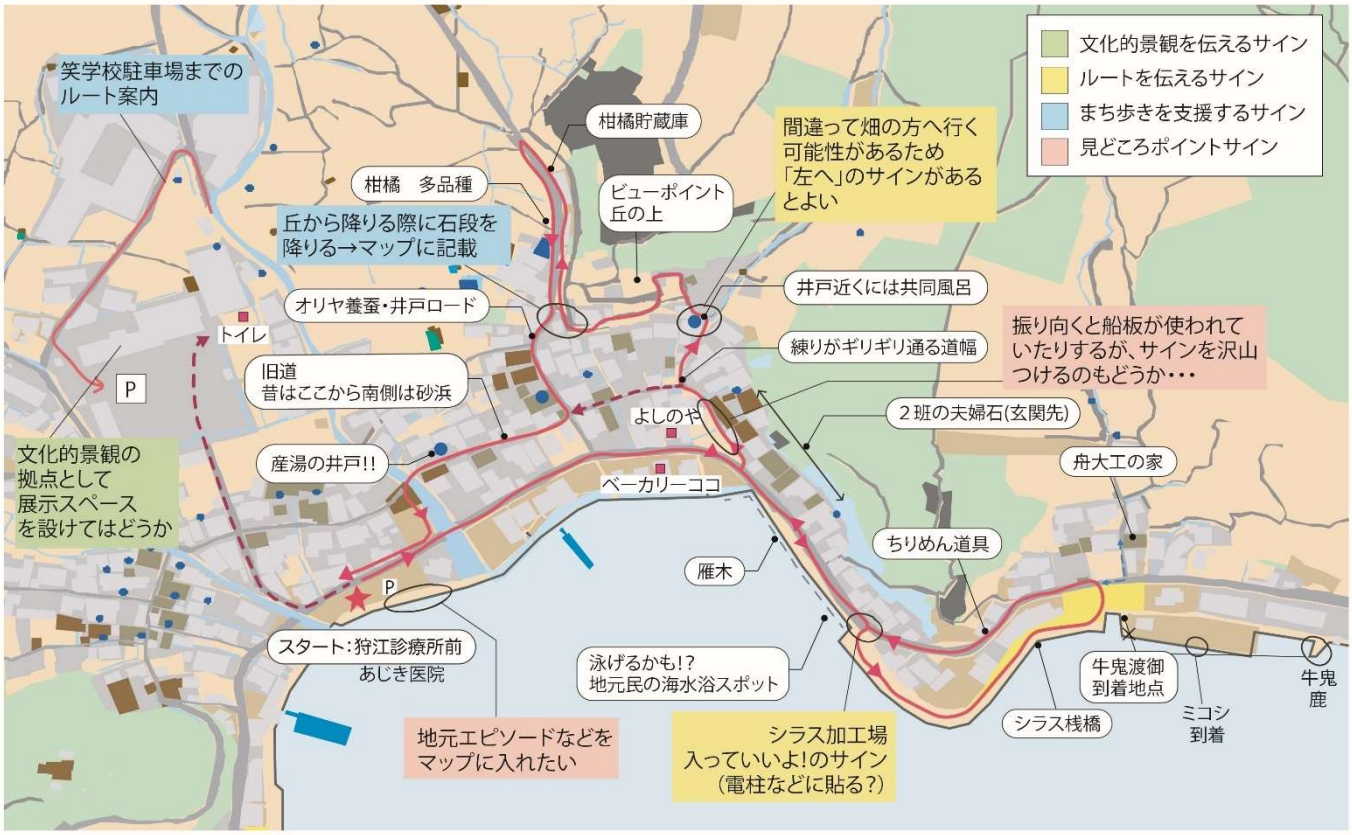
狩浜らしいモチーフ案、特に「デフォルメ春日神社」が面白いです。やはり「春日さま」は特別ですね。

----------門之脇----------

2023.9.29　第3回西予市文化的景観ワークショップ

狩浜散策コースを作ろう!　**ぎゅっと濃縮!!海里山**（うみさとやま）

コンパクトに狩浜のうみ・さと・やまの特徴を味わうことができます。



ルートの伝え方
ex.マップで伝えながら、迷いそうなところには看板を設置など

・国道沿いはサインを置かなくても迷わない。

・マップを見てわかるところは現地にはつけなくてもよいのでは。

狩浜の文化的景観の伝え方
ex.全体の案内をどうする?既存のサインを活用できる?

公民館前が地域の中心的な場所でインパクトがあるのでは。

まちあるきを助けることがらの伝え方
ex.トイレや駐車場の場所、注意事項など

・海岸沿いは、個人の土地なので要相談。

見どころポイントの伝え方
ex.看板、マップ、webの併用など

・地元エピソード加えてマップへ

・養蚕やシラスなど種類別でマークを作る
→建物にも何か目印があると目が止まる

サインのデザインイメージ

・石灰岩などの石に矢印をつけてはどうか(削る、彫る)
・朽ちていくサインもアリ?
(ずっとピカピカも狩浜らしくない?)
・マップにはイラストを使用してはどうか。
(写真は味気がない)
・マップとは別で建物の工夫等を伝えては
⇨建物紹介ページを作るなど。

サインの素材に石灰岩を使うという斬新なアイデアがありましたが、筆者的には、「**ずっとピカピカなのは狩浜らしくない気がするので、経年劣化も見越した素材でもいいのではないか**」という意見に感動しました。「病葉(わくらば)」という季語があるように、モノが朽ちていく姿を愛でるのは日本人独特の美学と言われています。改めて、狩浜の皆さんの美的センスの高さに驚かされました。

第４回のまとめ
ぎゅっと濃縮！！海里山
コンパクトに狩浜のうみ・さと・やまの特徴を味わうことができます。
春日さまコース
春日神社、古い建物、絶景を満喫！！
ヤエトコ通り
牛鬼も回る、本浦環状線をぐるりと巡り、養蚕小屋・オリヤ養蚕・狩浜では唯一の桑納屋・ハゼ倉、そして南川沿いの景観を楽しむことのできるいいとこ(ヤエトコ)コース
サインの位置と種類案の凡例
狩浜の文化的景観に関する説明
ルートを伝える矢印など
トイレ・駐車場・お店などの表示
見どころを解説する看板
牛鬼
ミコシ到着
牛鬼渡御到着地点
シラス桟橋
舟大工の家
２班の夫婦石(玄関先)
ちりめん道具
練りがギリギリ通る道幅
井戸近くには共同風呂
雁木
泳げるかも!? 地元民の海水浴スポット
ベーカリーココ
よしのや
ビューポイント 丘の上
柑橘貯蔵庫
柑橘　多品種
オリヤ養蚕・井戸ロード
旧道 昔はここから南側は砂浜
産湯の井戸!!
スタート：狩江あじさ医院前
舟板張の倉
元・宮下旅館
トイレ
P
みかん倉庫 トイレ貸出、ジュースの購入
スタート：狩江実学校 お土産・無茶々園(ジュース)
オプションコース 狩浜学問の神様 健脚参拝ツアー
絶景！ビューポイント！！
えがおの木
本浦・校浦が見渡せる絶景ポイント
よっちゃんないや 自販機
スタート：活動センター
W.C
自販機
シラスの購入
桑納屋
ハゼ蔵
舟板張の納屋
オプションコース 狩浜みかん倉庫街
石積み・洗い場・石橋
川沿い景観・川石通り
養蚕小屋・オリヤ養蚕
動物にも触れ合えるかも!?
段畑へ向かう道
鉄板下かくれ井戸
西の海の石碑
絶景ポイント

第4回ワークショップでの意見

[コースのブラッシュアップについて]

● **ヤエトコ通り**

・絶景ポイントから本浦・枝浦・海が見渡せる 10 分くらいの延長コースもあるといい

● **春日さまコース**

・農道からの見上げ・見下げの風景も見どころに入れてはどうか？

・石切場が分かりにくいのでサインが必要と思う

・どこかの舟板の建物に解説板があるといい

・オプションコースとして天神の森「狩浜の学問の神様健脚参拝ツアー」(片道 10 分)はどう？

● **ぎゅっと濃縮！！海・里・山**

・シラス加工場に入る道はわざわざ看板を置かなくてもマップに書いてあればわかりそう

・オリヤ養蚕、長屋門、蔵などは詳しい解説があるといいと思う

● 共通

・お仮屋の情報は入れておきたい…！

[車に対する考え方]

・かりえ笑学校の駐車場は狩浜初心者には分かりにくいし、道が狭く離合がたいへん。いっそのこと車は国道から集落側に乗り入れないようにしたほうがいいと思う

・枝浦を見て回りたい場合でも、来訪者は活動センター前の駐車場に停めてもらい、海岸沿いを歩いてきてもらうのが安全だと思う

・「散策の際には車を停めて歩いてください」という注意書きをサインやマップにつけては？

[サインの方針]

・ごちゃごちゃするとわかりにくいので、誘導サイン内の情報は1つに絞って極力シンプルにしよう

・解説板はすべての要素に設置するのではなく、各コースの特にアピール・強調したい要素を数個決めて設置しては？

・駐車場のサインは運転者が見つけやすいものじゃないと意味がないと思う

・あまりたくさん誘導サインを置きすぎると、ただサインを探すだけの散策になってしまって、かえって見どころを限定してしまう気がする…

・とはいえ、来訪者だけじゃなく住民としても、「ここにこんなものがあるんだ」「オリヤ養蚕ってこんな特徴があるんだ」という再発見になるので、やっぱりある程度看板は必要かな？

・見どころポイントの名前が地元住民でもわからないことがある。ポイント名には住民のあだ名や地元ならではの言葉をつけてもおもしろいのでは？

・見どころポイントのサインには番号をつけて、マップと連携させたらわかりやすいと思う

・サインやマップは、地域の特性を活かした色やデザインがいい(みかん、牛鬼、五つ鹿とか)

・とはいえあまり派手だと逆に景観を邪魔してしまうのでは？落ち着いた色合いがいい

[今後の進め方、マップ・サインの活用方法]

・市の予算をかけてやるのだし、来年度にいきなり設置してしまうのではなくて、仮のサインを置いてみて、狩浜に詳しくない人が迷わないかテストしてみては？

・ジオパークの観点など、市役所の他部署の職員さんにも参加してほしい。あとから不都合がないように、なるべく多方面からの意見をもらいながら進めたい

・来訪者にはぜひ狩浜でお買い物をしてほしいので、パンフレットにはお店やおみやげが買える

場所の情報を強調したい◎
・棚田カードを求めて遠方から来る人もいるので、謎解きスタンプラリー（狩浜の七不思議とか）、夫婦石スタンプラリー（！？）など、歩いてもらう工夫をしてはどうか
・モニターツアー、ウォークラリーなどには、SUIJI にも協力いただけないか？
・スマホを活用した遠隔案内サービスはどうだろう？
・伝承などの語り部を YouTube など動画で残したい！

全4回を終えてみて

以上が、今年度の文化的景観ワークショップの成果となりました。もともとは令和６年度にサイン整備までを計画していましたが、みなさんから意見のあったように、来年度は仮サインを置き、モニターツアーを行うなど、試験的に進めていけるといいなと思っています。狩浜の皆さんと、狩浜ファンとの関係性が良好に継続していくための一助となれるよう、ぜひ地域の方々と一緒に取り組んでいけたらと思います。来年度のワークショップも、一人でも多くの方にご参加をいただき、一つでも多くの意見やアイデアをいただけるとうれしいです。来年度も引き続きよろしくおねがいします。

「第 70 回文化財防火デー」を春日神社で実施します！

「文化財防火デー」とは？

昭和 24 年1月 26 日に法隆寺金堂壁画が焼損したことをきっかけに、昭和 30 年に同日が「文化財防火デー」と定められたことに始まります。文化財を火災や震災、その他災害から守るとともに、文化財の愛護に関する意識を高めることを目的に、毎年 1 月 26 日を中心に全国で文化財防火運動が展開されています。西予市では例年、宇和町内で実施してきましたが、今回は先般修理された春日神社で実施することとなりました。狩浜はもちろんのこと、明浜町での実施は今回が初となります。

どんなことをするの？

はじめに、春日神社から火の手が上がったことを想定し、初期対応の訓練をします。その後、消防署や消防団による救助訓練、放水訓練が行われますが、放水の際には神社に直接水がかからないようにするのでご安心ください。訓練後は、神社周辺の防災設備や、防災倉庫の中身について確認する予定です。

いつやるの？

1 月 26 日（金）の午前 10 時から 11 時までを予定しています。当日はなにかとお騒がせしますが、温かく見守っていただけますと幸いです。また、当日は**診療所前の広場に消防車両が停車します**が、所有者さんに許可をいただいておりますので、何卒ご理解いただけますと幸いです。また、できるだけ多くの方に防災意識を高めていただきたいのと、なかなかある機会ではないので、ご都合のつく方はぜひお気軽に見学にお越しください！なおご見学の際は、安全対策のため、スタッフの誘導に従っていただくようご協力をお願いします。

（文責　西予市教育委員会まなび推進課　※お問い合わせは 0894-62-6415 まで）